



METAMASK

— 設定方法 —

BTECを利用するにあたり、MetaMask (メタマスク) というウォレットを設定する必要があります。
PC、スマートフォンどちらでも利用が可能です。

メタマスクは完全ユーザー本人保管のウォレットです。
管理するためのリカバリーフレーズも、ユーザー本人しか通知されません。

このフレーズがあれば、誰でもウォレットや資産を操作できるため、
メモをとって隠すなど、厳重に保管し、絶対に他人に漏らさないでください。
もし紛失しても、MetaMask及びTEE-COIN社は復元及び再発行ができません。
紛失した場合、資産を取り戻せませんのでご注意ください。

また、MetaMask及びTEE-COIN社からリカバリーフレーズを聞くことはありません。
もし誰かにフレーズを聞かれた場合、詐欺の可能性が高いので注意してください。

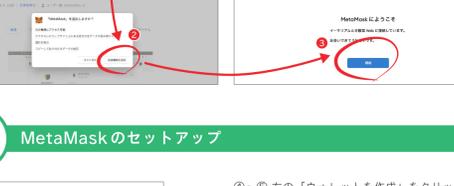
下記の各種設定方法(PC・スマートフォン)をご覧ください。

PCでの設定方法

MetaMaskをPCのインターネット画面(ブラウザ)で利用開始する方法です。

ご注意

ご利用可能なブラウザは Google Chrome・Firefoxのみとなりますのでご注意ください。
※Internet Explorer・Safariなど他のブラウザには対応しておりません。



PCに利用可能なブラウザがインストールされていない場合は、下記よりダウンロードしてください。
※本マニュアルは Google Chrome での設定方法をご案内いたします。

Google Chrome <https://www.google.co.jp/intl/ja/chrome/>

Firefox <https://www.mozilla.org/ja/firefox/new/>

1 MetaMaskのダウンロード



Google ChromeでMetaMaskのダウンロード画面
(<https://chrome.google.com/webstore/detail/metamask/rkbfhfbogeoaeoflnkndobefbggkm?hl=ja>)を開く

① 右上の「Chromeに追加」をクリック。

② 「拡張機能を追加」をクリック。

③ 「MetaMaskによるご」の画面が表示されるので、「開始」をクリック。

2 MetaMaskのセットアップ



④～⑤ 右の「ウォレットを作成」をクリックして内容を確認し、「同意します」をクリック。



⑥ パスワードを設定する。
※忘れないようにメモをとることをお勧めします。
「使用条件を同意しました」にチェックを入れて「作成」をクリック。

3 ウォレット保護の設定(重要)



⑦ ウォレットの保護の役割を果たす「リカバリーフレーズ」についての動画と右側の解説を見て、「次へ」をクリック。
リカバリーフレーズは、次のページで表示されます。

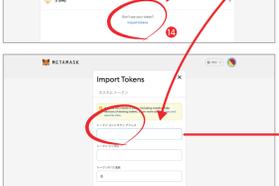
【動画概要】
「リカバリーフレーズ」はいわばマスターキーで、これによりウォレットと資産を保全します。(※アクセスできなくなった場合のウォレットと資産の回復を含む)
このフレーズは12の単語で設定されます。ユーザー本人しか通知されないため、完全本人保管です。

このフレーズがあれば、誰でもウォレットや資産を操作できるため、メモをとって隠すなど、厳重に保管し、絶対に他人に漏らさないでください。
もし紛失しても、MetaMask(及びTEE-COIN社)は復元及び再発行はできません。
紛失すると、資産を取り戻せません。

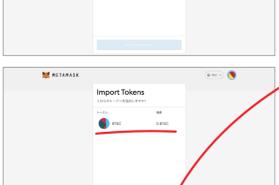
MetaMask、TEE-COIN社からフレーズを聞くことはありません。
もし誰かにフレーズを聞かれた場合、詐欺の可能性が高いので注意してください。



⑧ 左下のグレー部分をクリックして、秘密のバックアップフレーズ(=リカバリーフレーズ)を表示する。
※必ず正しくメモをとり、厳重に保管する。

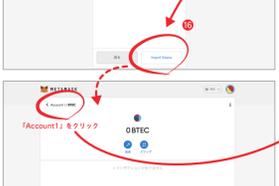


⑨ 秘密のバックアップフレーズ(=リカバリーフレーズ)のメモをもう一度確認し、「次へ」をクリック。
※次のページで、このページに表示されているバックアップフレーズが必要です。
ご注意ください。

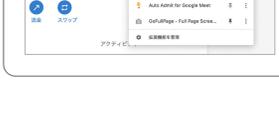


⑩ 指示に従い、フレーズを順番に選択して「確認」ボタンをクリック。

⑪ 指示に従い、フレーズを順番に選択して確認ボタンをクリック。



4 ウォレットにBTECを登録



⑫ メイン画面に戻り、上部の「イーサリアムネットワーク」をクリックして、表示されたメニュー最下部の「カスタムRPC」をクリック。

⑬ 表示されたネットワーク設定画面に以下の情報を入力して「保存」をクリック。

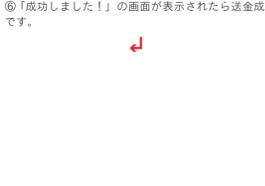
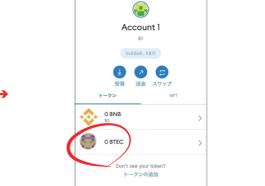
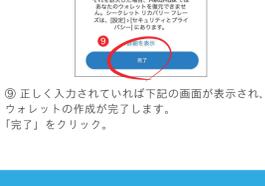
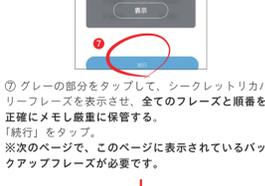
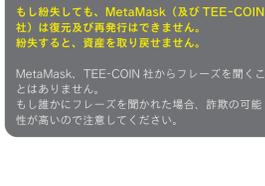
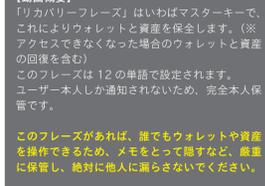
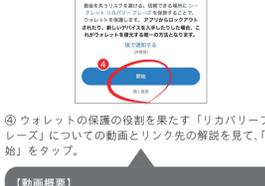
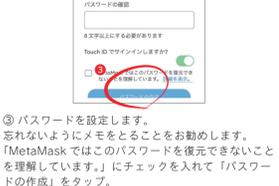
ネットワーク名: BSC
新しいRPC URL: <https://bsc-dataseed.binance.org/>
チェーンID: 56
シンボル: BNB
ブロックエクスプローラーURL: <https://bscscan.com>

⑭ この画面(アカウントページ)が表示され、ETH(イーサリアム)がBNB(バイナンス)に変更されていればバイナンスネットワークへの接続が完了です。下部にある「import tokens」をクリック。

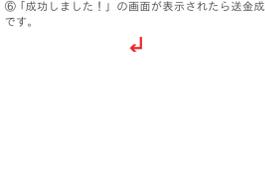
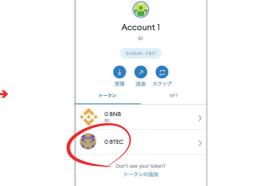
⑮ 「トークンコントラストアドレス」に以下の情報を入力。
0xaf307c4ea25c8d2a7029dc0322396a6b4b00a0fc
これを入力すると、下の空欄にも自動で入力されるので、「Add Custom Token」をクリック。

⑯ BTECが表示されていることを確認して、下部の「Import Tokens」をクリック。

⑰ これで、BTECをウォレットに換えるようになりました。

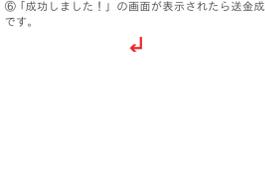
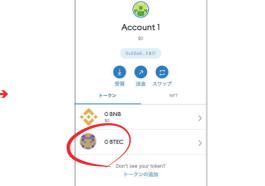


1 MetaMaskアプリのセットアップ



① アプリをインストールし、「開始」をタップ。

② ウォレットのセットアップの画面で「新しいウォレットを作成」をタップ。



③ パスワードを設定します。
忘れないようにメモをとることをお勧めします。
「MetaMaskではこのパスワードを復元できないことを理解しています。」にチェックを入れて「パスワードの作成」をタップ。

④ ウォレットの保護の役割を果たす「リカバリーフレーズ」についての動画と右側の解説を見て、「開始」をタップ。

⑤ 内容を確認し、「開始」をタップ。

⑥ パスワードを再度入力し、「確認」をタップ。

⑦ ⑥で取ったメモを参考に、12のフレーズを順番に選択して「続行」をタップ。

⑧ 新しく入力されていれば下記の画面が表示され、ウォレットの作成が完了します。「完了」をクリック。

⑨ ネットワークをタップ。

⑩ ネットワークの追加をタップ。

⑪ 表示されたネットワーク設定画面に以下の情報を入力して「追加」をタップ。

⑫ ネットワークの追加をタップ。

⑬ トークンアドレスに以下の情報を入力。

⑭ トークンアドレスに以下の情報を入力。

0xaf307c4ea25c8d2a7029dc0322396a6b4b00a0fc
上記入力後、それ以降の欄に自動で入力されたことを確認し、「次へ」をタップ。

⑮ トークンアドレスに以下の情報を入力。

⑯ トークンアドレスに以下の情報を入力。

⑰ トークンアドレスに以下の情報を入力。

⑰ トークンアドレスに以下の情報を入力。

⑱ トークンアドレスに以下の情報を入力。

⑱ トークンアドレスに以下の情報を入力。

⑲ トークンアドレスに以下の情報を入力。